調査票２

障害児の調査項目票(5領域20項目)

利用者氏名		記入者	母・父・（　　）	記入日：　　年　　月　　日

お子さんの様子にあてはまる判断項目の枠内に〇をつけてください。

	領域	項目	判断項目					手引き頁(手引きは案内文参照)
1	健康・生活	(1)食事	① 一人で食べることができる	② 見守りや声かけがあれば食べることができる	③ 一部支援が必要である	④ 常に支援が必要である		1
		(2)排せつ	① 一人でトイレに移動して 排せつすることができる	② 見守りや声かけがあればトイレ に移動して排せつすることができる	③ 一部支援が必要である	④ 常に支援が必要である		2
		(3)入浴	① 一人で入浴することができる	② 見守りや声かけがあれば入浴することができる	③ 一部支援が必要である	④ 常に支援が必要である		3
		(4)衣類の着脱	① 一人で衣類の着脱ができる	② 見守りや声かけがあれば衣類の着脱ができる	③ 一部支援が必要である	④ 常に支援が必要である		4
2	感覚・運動	(5)感覚器官(聞こえ)	① 特に問題がなく聞こえる	② 補聴器などの補助装具があえば聞こえる	③ 聞き取りにくい音がある／過敏等で補助装具が必要である	④ 音や声を聞き取ることが難しい		5
		(6)感覚器官(口腔機能)	① 噛んで飲み込むことができる	② 柔らかい食べ物を 押しつぶして食べることができる	③ 介助があれば口を開き、口を閉じて飲み込むことができる	④ 哺乳瓶などを使用している／口から食べることが難しい		6
		(7)姿勢の保持(座る)	① 一人で座り、手を使って 遊ぶことができる	② 手で支えて座ることができる	③ 身体の一部を支えると 座ることができる	④ 座るために全身を支える必要がある		7
		(8)運動の基本技能(目と足の協応)	① ケンケンが3回以上できる	② 交互に足を出して 階段を昇り・降りできる	③ 両足同時にジャンプし、転倒せずに着地できる	④ 階段は同じ足を 先に出して昇る	⑤ どの動きも難しい	8
		(9)運動の基本的技能(移動)	① 一人で歩くことができる	② 一人で歩くことはできるが近くでの見守りが必要である	③ 一人で歩くことができるが、手をつなぐなどのサポートや杖・保護帽などの補助具が必要	④ 一人で歩くことが難しい		9
3	認知・行動	(10)危険回避行動	① 自発的に危険を回避することができる	② 声かけ等があれば 危機を回避することができる	③ 危険を回避するためには、支援者の介入が必要である			10
		(11)注意力	① 集中して取り組むことができる	② 部分的に集中して 取り組むことができる	③ 集中して取り組むことが難しい			11
		(12)見通し(予測理解)	① 見通しを立てて行動 することができる	② 声かけがあれば見通しを立て て行動することができる	③ 視覚的な情報があれば 行動することができる	④ その他の工夫が必要		12
		(13)見通し(急な変化対応)	① 急な予定変更でも問題ない	② 声かけがあれば対応できる	③ 視覚的な手掛かりがあれば 対応できる	④ その他の工夫やサポートが 必要		13
		(14)その他	① 乱暴な言動はほとんどみられ ない	② 乱暴な言動がみられるが、対処方法がある	③ 乱暴な言動がみられ、対処方法も特にない			14
4	言語・コミュニケー ション	(15)2項関係(人対人)	① 目が合い、微笑むことや、嬉しそうな表情をみせる	② 訴えている(要求する)時は目が合う	③ あまり目が合わない ／合っても持続しない	④ ほとんど目が合わない		15
		(16)表出(意思の表出)	① 言葉を使って伝えることができる	② 身振りで伝えることができる	③ 泣いたり怒ったりして伝える	④ 意思表示が難しい		16
		(17)読み書き	① 支援が不要	② 支援が必要な場合がある	③ 常に支援が必要			17
5	人間関係・社会性	(18)人との関わり(他者への関心興味)	① 自分から働きかけたり、相手からの働きかけに反応する	② ごく限られた人であれば 反応する	③ 自分から働きかけることはほとんどないが、相手からの働きかけには反応することもある	④ 過剰に反応する、または全く反応しない		18
		(19)遊びや活動(トラブル頻度)	① ほとんどないか、あっても自分たちで解決できる	② トラブルがあっても、大人の支援があれば解決できる	③ 支援があっても、解決できる 場面とできない場面がある	④ トラブルが頻繁に起き、解決することも難しい		19
		(20)集団への参加(集団参加状況)	① 指示やルールを理解して最初から最後まで参加できる	② 興味がある内容であれば部分的に参加できる	③ 支援があれば その場にはいられる	④ 参加することが難しい		20

<<裏面あり>>

●以下、中学生・高校生のみ対象

領域	項目	判断項目					手引き頁(手引きは案内文参照)
コミュニケーション	(21)コミュニケーション(言葉遣い)	① 適切な言葉遣いや態度で表現することができる	② 時折、適切な言葉遣いや態度で表現することができる	③ ほとんど適切な言葉遣いや態度で表現することが難しい	④ 適切な言葉遣いや態度で表現することが難しい		21
	(22)コミュニケーション(やり取り)	① やり取りをすることができる	② 配慮があればやり取りができる ／やり取りをしようとする	③ やり取りをすることが難しい			22
	(23)コミュニケーション(集団適応力)	① 参加することができる	② たま参加することができる	③ ほとんど参加することがない	④ 参加することが難しい		23

（※市職員記入）短期入所に係る障害児支援区分